

あなたは “がん”になったら どうしますか？

明石市のがん在宅療養を考えるー

2人に1人ががんになる現在、誰がいつがんになってもおかしくありません。
あなたががんだと診断された時、充実した治療・療養生活を送るためには何が
必要でしょうか。

今回は、在宅ホスピスケアの草分けとして知られる関本クリニックの関本雅
子院長に在宅での療養について講演をいただくほか、市内のがん治療病院、開業
医、訪問看護師それぞれの立場から、がん患者やその家族が安心して療養生活を送
ることのできる医療連携のありかたについて討論していただきます。



プログラム

第1部

◆ 講演

「がんの在宅ケア」 関本 雅子 氏
(関本クリニック院長)

第2部

◆ パネルディスカッション

「明石市のがん医療提供体制のこれから」

進行 / 譜久山 剛 氏
(譜久山病院院長)

パネリスト / 関本 雅子 氏
(関本クリニック院長)

石井 洋光 氏
(石井病院院長)

片島 常代 氏
(明石市医師会訪問看護
ステーション管理者)

池垣 淳一 氏
(兵庫県立がんセンター緩和ケアチーム・
麻酔科部長)

平崎 智士 氏
(平崎内科循環器科クリニック院長)



日時

平成24年 **11月17日** 土
14:00~16:30

場所

明石市立産業交流センター2階
多目的ホール

〒674-0068 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7
TEL:078-936-7915



※駐車場に限りがありますので、公共交通機関等をご利用ください。
※駐車場は有料です。